



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

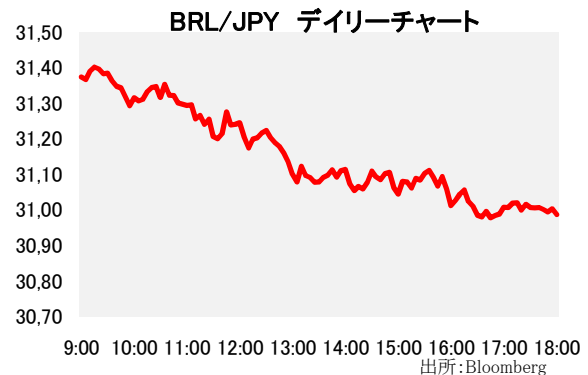
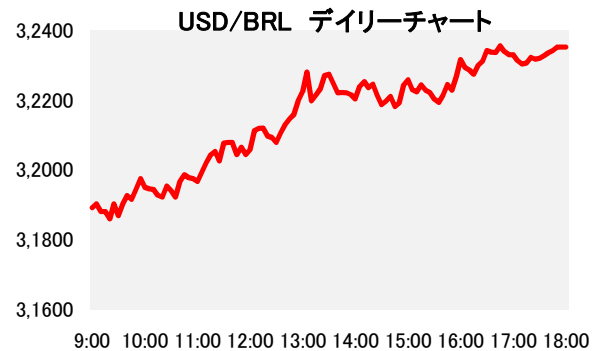
## 1. マーケット・レート

			8月17日	8月18日	8月19日	8月22日	8月23日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2060	3.2390	3.2050	3.2000	3.2350	+0.0350
	BRL/JPY	Spot	31.25	30.84	31.26	31.34	30.99	-0.35
	EUR/USD	Spot	1.1289	1.1351	1.1326	1.1321	1.1306	-0.0015
	USD/JPY	Spot	100.19	99.89	100.21	100.32	100.24	-0.08
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.829	13.848	13.824	13.822	13.822	-0.000
	Future	1Year(p.a.)	13.135	13.183	13.137	13.120	13.118	-0.002
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.156	2.100	2.083	1.999	2.097	+0.098
	USD	1Year(p.a.)	2.327	2.263	2.250	2.194	2.222	+0.028
株式	Bovespa指数		59324	59166	59099	57781	58020	239
CDS	CDS Brazil 5y		253.30	251.76	253.00	254.53	254.88	+0.35
商品	CRB指数		186.898	189.339	188.780	187.081	188.375	+1.29

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.46%	0.39%	0.48%
経常収支	-\$3774m	-\$4050m	-\$2488m
海外直接投資	\$500m	\$78m	\$3917m
(米)マクミット米国製造業PMI	52.6	52.1	52.9
(米)リッチモンド連銀製造業指数	6	-11	10
(米)新築住宅販売件数	580k	654k	582k
(米)新築住宅販売件数(前月比)	-2.0%	12.4%	1.7%



## 3. 要人コメント

ユーラシア	ブラジルの歳出上限設定法案は90%の確率で上院で通過するだろう
-------	---------------------------------

## 4. トピックス

- 本日はユーロ圏の経済指標が良好だったことを受けて欧州でリスク買いモードが優勢となり、レアルは3.2000で寄り付いた後、つられて買いが見られ直ぐさま本日の高値となる3.1860を付けた。しかし伯中銀によるドル買い介入の影響を受けてレアルは売りに転じ、じりじりと反落した。更に米新築住宅販売が予想を大きく上回ったことで利上げ観測が高まり、レアルは本日の安値となる3.2360まで続落、結局3.2350でクローズした。
- 7月の米新築一戸建て住宅販売は前月比で予想外に増加、約9年振りの高水準となった。
- 本日、上院の経済問題委員会でゴールドファイン中銀総裁のコメントが期待されていたが、9月に延期されたこともレアル売り要因となった。
- イランが原油の生産調整に前向きになっているとの観測が広がると朝方は軟調に推移していたWTI原油先物が反発した。ポベスバ指数はエネルギーや素材銘柄の上昇を受けて上昇して引けた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。